

通 告 順	議席番号	通 告 者
1	14	鈴木邦昭

1 災害公営住宅の家賃引き上げについて

- (1) 東日本大震災、あれから7年目を迎えた。本町では災害公営住宅の家賃値上げが平成30年度より始まるが、入居者から家賃値上げについて大変厳しいと言う声がある。入居者の声について町長はどのように考えるか。
- (2) 他、市・町では災害公営住宅の特別家賃低減延長について、独自に方針を打ち出した。本町でも独自に災害公営住宅の家賃低減延長することについて町長の考えは。

2 本町の入札制度について

- (1) 本町では、2015年11月、あつてはならない官製談合があり、2016年10月、職員と業者が逮捕された。今後職員が談合事件に巻き込まれることを未然に防ぐ対策として、平成28年12月より、公共工事の入札予定価格の事前公表を実施しているが、予定価格の事前公表はいつまで実施と考えているのか。
- (2) 本町の入札状況を見ると、平成28年12月以降、辞退、不調・不落、失格の業者が急増している。この件に関し町長はどのように考えているのか。また今後の取り組みは。
- (3) 本町の入札状況において、一者応札が平成28年12月以降多々見受けられた。競争性のない入札と思われるのではないか。この件に関し、町長はどのように考えるか。また一者応札に対し、今後どのように取り組むのか。
- (4) 電子入札方式の導入について、現在の進捗状況は。

通告順	議席番号	通告者
2	2	渡邊重益
<p>1 スポーツ政策の推進について</p> <p>本町のスポーツ政策について、以下の点について所見を伺いたい。</p> <p>(1) 町立中学校における運動部活動の現状と環境整備について。</p> <p>(2) 地域特性を踏まえたスポーツ振興が必要と考えるがどうか。</p> <p>(3) スポーツツーリズムなど観光分野との融合策にも積極的に取り組むべきと思うがどうか。</p> <p>2 結婚支援事業の充実について</p> <p>本町の結婚支援事業について、以下の点について所見を伺いたい。</p> <p>(1) 結婚支援事業の成果と問題点について。</p> <p>(2) 今後の取り組みについて。</p>		

通告順	議席番号	通告者
3	17	佐藤アヤ
<p>1 町有地の売却について</p> <p>本町の厳しい財政状況の中で利用予定のない町有地について積極的に売却を進めていくべきと考え2点について町長の見解を伺います。</p> <p>(1) 現在利用予定のない町有地は何箇所ありますか。また、これまでの取り組みは。</p> <p>(2) 今後考えられる役場跡地等の有効活用について。</p> <p>2 受動喫煙対策の取り組みについて</p> <p>受動喫煙の防止が平成15年健康増進法の努力義務とされてから10年以上が経過します。本町でも小・中学校の敷地内などで禁煙となっていますが、今後の取り組みについて3点伺います。</p> <p>(1) 本町での現状と今後の取り組みは。</p> <p>(2) 小・中学校での禁煙教育については。</p>		

(3) 町全体の喫煙者の減少を目指し、健康増進を推進する上で禁煙外来を希望する町民に治療費の一部を助成する考えについては。

3 小型家電の回収について

本町では昨年12月に小型家電無料回収を役場前駐車場で実施しました。多数の町民が利用され、喜ばれたと思います。そこで2点伺います。

- (1) 本年も実施すると考えますが、役場前一箇所だけでなく各交流センター等でも実施してはどうか。また、交流センター等に小型家電回収ボックスを設置する考えについて（回収品目を決めて）
- (2) 2020年に東京オリンピック・パラリンピックで使用する金・銀・銅メダル約5000個全てを回収した小型家電から抽出・リサイクルした金属で製作するとしています「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」事業がスタートしていますが、本町もこのプロジェクトに参加し、大会に貢献してはどうか。

通告順	議席番号	通告者
4	6	高野進

1 一般質問に対し「検討します」との答弁のその後等について

(1) 田んぼアートの作成について

「本町への交流人口の増加を目指す上で観光資源の開発が重要である。そのために、悠里館5Fからの展望を活かした田んぼアートの作成に取り組んではどうか」との質問に対して、「今後、観光資源として活用できるか検討していきます」と答弁。（平成28年9月定例会での一般質問）

その後の検討結果を伺います。

(2) 交流センターの設置と現役場庁舎跡地の利活用等について

- ① 「現役場庁舎跡地に交流センターを設置する考えは」との質問に対して、「第5次総合発展計画事業の中で検討していきます」と答弁。（平成26年6月定例会での一般質問）
- ② 「現役場庁舎跡地を交流センターも含めた公共用地とするのも一つの選択肢と捉えています。もう少し時間をかけて検討していきます」と答弁。

(平成28年6月定例会での一般質問。交流センター質疑中の町長発言)
その後の検討結果を伺います。
また、現役場庁舎敷地の賃借地の契約期間の始期及び終期はいつか。

通告順	議席番号	通告者
5	12	大槻和弘

1 家庭用ごみ袋について

家庭用ごみ袋が、昨年8月より、持ち運びに良い「取手付きタイプ」に変更されたが、町民より使い勝手が悪いとの声も聞く。また、リサイクル資源袋についても「空缶」の収集には使用しないようになったため、もえるごみ袋程度の強度（材質）でもよく、コストを下げることができるのではないか。今後、町民からの要望を集約して、共立衛生処理組合に意見反映をしてはどうか。

2 町職員の体制について

- (1) 国では「働き方改革」に取り組んでいるが、本町でも職員の健康管理など取り組んでいるのか。
- (2) 昨年の機構改革による人員体制で住民サービス向上は図られたか。
- (3) 災害等に備えるためにも、技術職員を増やすべきと考えるがどうか。